

興 梶 優 護 個 展

不知火美術館・図書館

SHIRANUHI ART MUSEUM & LIBRARY
主催：宇城市不知火美術館（館内管理運営力サチ・カンパニ・カンパニ株式会社）

Yugo Kohnoji // Beyond Boundaries

2026.7.16^木—9.23^{水・祝}
会期中無休

Yugo Kohrogi // Beyond Boundaries

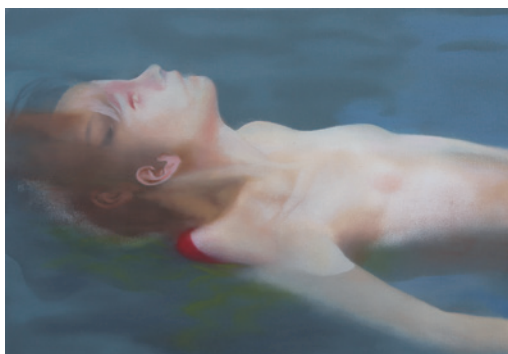
2026.7.16^木 - 9.23^{水・祝}

しらぬひ

興 梶 優 護 個 展



《 / 115))) 01 》2026年 油彩、キャンバス 作家蔵



《30.02%》2025年 油彩、キャンバス 作家蔵

関連イベント

7.18^(土)

ギャラリートーク
話し手：興梶優護
時間：14:00～15:00 場所：展示室
定員：なし、当日参加
参加費：無料、要観覧券チケット

9.5^(土)

油絵で抽象画を描こう
講師：興梶優護
時間：①10:00～12:00 ②14:00～16:00
場所：アトリエ(大)
定員：各回10名【要予約】
参加費：1,500円＋要観覧券チケット

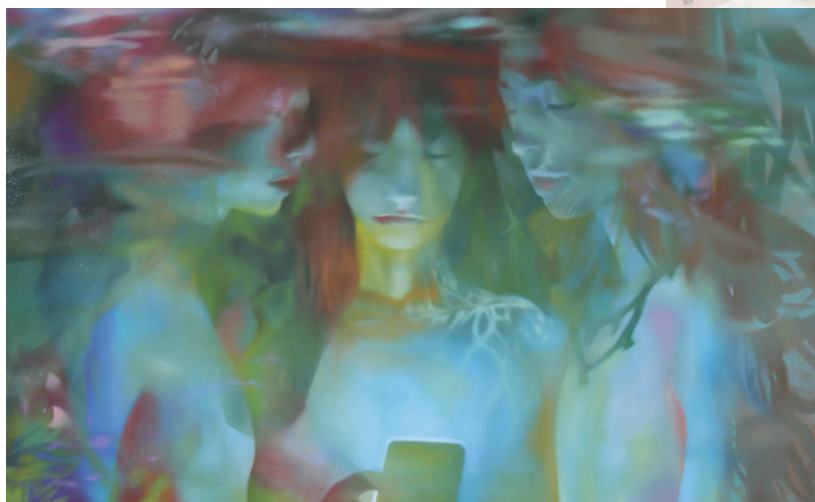
8.1^(土)

アーティストトーク
話し手：興梶優護×山本麻友美
(京都芸術センターCPLディレクター)
時間：14:00～15:30
場所：ブック&カフェエリア
定員：30名【要予約】(当日立ち見可)
参加費：無料、要観覧券チケット

9.13^(日)

山都町マルシェ
作家が生まれ育った「山都町」をテーマにしたマルシェ
時間：11:00～16:00 場所：館前広場
共催：山都町商工観光課

各イベントの詳細は随時公式ウェブサイトやSNSでお知らせします。
【要予約】のイベントは7/1より公式ウェブサイトにて予約受付開始



《いろこのみや》2025年 油彩、キャンバス 作家蔵



(左)野田 哲也《Diary, Dec. 21st '03 (b)》2003年 木版・シルクスクリーン 紙
(右)上野 豊《松合の踏切》2001年 水彩・紙 いずれも不知火美術館蔵



《 / 28 》アコンカグアリゾーン(南阿蘇村) 展示風景

1982年熊本県生まれ。現在は県内外を行き来しながら活動する興梶優護の、熊本県内では初となる個展を開催します。

興梶は、中性的な人体をモチーフとした絵画を軸に、光や色彩といった、常にうつろい、ときには不可視として現れる現象に着目して制作を行っています。さらに、インスタレーションや映像など、絵画性を拡張する表現を試みています。近年は国内外のレジデンシーに積極的に参加し、その都度、新たな土地での体感や出会いを制作に取り込みつつ、表現の可能性を広げてきました。

本展では、美術館周辺地域である不知火の風土や文脈のリサーチをもとに、地元の子供たちとの共同制作も取り入れながら、美術館の外へと開かれた展示を行います。美術館の空間にあわせて制作される4×8mの大作は、この地に広がる不知火海を主題としています。不知火現象に象徴される光のゆらぎや、文学や民話のなかで語り継がれてきた地域性を、どのように解釈し、表象するのか——そうした問いもまた、本展を通して浮かび上がってきます。また、興梶とゆかりのある作家による収蔵作品とあわせて、それらから着想を得た新作も展示します。

絵画そのものを超えて、色彩や光、身体、そして作品が置かれる空間へと関心を向けてきた興梶。故郷での初個展となる本展では、自身のルーツやこれまでの活動をあらためて見つめ直し、絵画が空間や環境、そして私たちとのあいだにどのような関係性を結びうるのかを探ります。ジェンダー、抽象と具象、絵画とそれを取り巻く空間——さまざまな境界を横断しながら展開される興梶の表現は、絵画の枠組みや私たちの知覚を揺さぶります。

興梶 優護 Yugo KOHROGI

1982年 熊本県生まれ。2009年 東京藝術大学大学院美術研究科修了。人体のモチーフを軸に、光、色彩、視覚といった曖昧で移ろいゆくものに着目し、絵画性の拡がりを探る試みを行う。主な展覧会に2025年「移ろいゆくものへの憧憬」清久美術館、福岡。2023年「VOCA 2023」上野の森美術館、東京。2022年「KYOTO STEAM 2022」京セラ美術館、京都。2018年「高橋コレクション 顔と抽象」青春白桦美術館、山梨など。主な受賞歴に2025年「Fukuoka Art Award」。2014年「TERRADA ART AWARD」優秀賞。主なAIRとして、スペイン、ブルガリアなど。



撮影：衛藤久朋



《しらぬひ》公開制作風景 (2026年3月)

観覧料 || 大人¥300 高大生¥200 | 中学生以下無料 |

※20名以上の団体割引あり、ほか各種減免制度あり ※チケットご提示で会期中、何度でも入場可能

不知火美術館・図書館

SHIRANUHI ART MUSEUM & LIBRARY

開館時間：9時～18時(土曜日は21時まで) 会期中無休

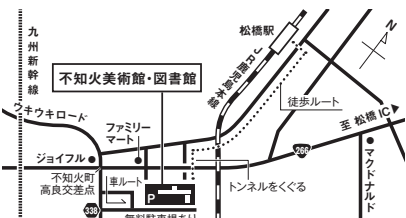
〒869-0552 熊本県宇城市不知火町高良2352 お問合せ Tel: 0964-32-6222

Web: museum-library-uki.jp Mail: museuminfo@museum-library-uki.jp

宇城市不知火美術館は指定管理者であるカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社が管理運営を行っています。

【交通アクセス】

■JR：鹿児島本線松橋駅下車、徒歩10分。東口を出て右方向、緑色の歩道を目印に南へ。2つ目の踏切を渡り50m進むと、左に国道266号線をくぐる小さなトンネル。それを通り抜けると美術館に至る。■バス：九州産交バス 松橋～三角線(松橋産交発三角産交行き)宇城市不知火支所前下車。■車：九州自動車道松橋ICより天草・三角方面へ4km。国道266号不知火町高良交差点を左折し、約150mで美術館入口。



とびだすプロジェクト・本展への協賛：株式会社アミファ ホルペイン画材株式会社

企業版ふるさと納税活用事業

協賛：山王株式会社 株式会社日向風 有限会社米田塗装店 共立設計株式会社 三共コンサルタント株式会社 株式会社コーエイ 株式会社西日本企業株式会社ロードサポート 株式会社西日本建設コンサルタンツ 株式会社レゴリスアーキテクト 株式会社公明不動産 株式会社みらいディベロップメント